

患者さんへの臨床研究のお知らせとお願い

当院総合診療科 集中治療部門では下記の研究を行っています。

当院倫理審査委員会の承認並びに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たなご負担は一切ありません。

また患者さんへのプライバシー保護については最善を尽くします。

【実施中の研究課題名】

ARDS 患者における吸気筋エコーを用いた自発吸気努力の評価

【研究の対象】

侵襲的人工呼吸管理をされている ARDS 患者

【研究の意義】

急性呼吸窮迫症候群(以下 ARDS) 患者さんにおいて強い自発呼吸努力は大きな圧を生み出し、患者さんによる自発吸気そのものが肺傷害と関連することが示唆されています。自発吸気努力の評価としては食道内圧バルーンを用いて、食道内圧測定を行うことが標準的な評価方法がありますが、本邦において食道内圧バルーンは特定の人工呼吸器を保持していなければ購入できず実験的な評価法の域を出ません。近年では人工呼吸管理中の非侵襲的な呼吸評価として、横隔膜や肋間筋といった吸気筋のエコー検査が注目されていますが、超急性期の自発吸気努力を食道内圧測定と同様に横隔膜や肋間筋のエコーで評価できるかどうかを示した研究はまだありません。本研究では、食道内圧測定を行う成人の ARDS 患者さんを対象に、横隔膜エコーおよび肋間筋エコーが自発吸気努力の評価法として利用できるかどうかを検討します。

【収集されるデータ】

患者さんが息を吸った際の横隔膜および肋間筋をどの程度使っているかを超音波検査により非侵襲的にデータを収集します。

【プライバシーの保護について】

本研究では、電子カルテにて診療方法を参照することがあります。取り扱う患者さんの個人情報、患者番号のみです。その他の個人情報（氏名、住所、電話番号など）は取り扱いません。

本研究で取り扱う画像は、病院内の超音波および画像閲覧システムを用いますので、そこから個人情報が流出する危険性は低いです。もし画像閲覧システム外での処理が必要な場

合には、個人情報を含めて削除した上で画像処理・評価を行います。

患者さんの個人情報と、匿名化した画像や臨床情報・評価表を結びつける情報は、本研究担当者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関には一切公開しません。

【本研究に関する問い合わせ】

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。

ご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることはありませんので、ご安心ください。

2020年2月22日

〒179-0072 東京都練馬区光が丘 2-11-1

電話番号 03-3979-3611 (代表)

練馬光が丘病院 総合救急診療科 集中治療部門

研究代表者：片岡 惇